

公表

事業所における自己評価総括表（保育所等訪問支援）

○事業所名	放課後等デイサービス愛かな		
○保護者評価実施期間	令和8年2月14日		～ 令和8年2月22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	令和8年2月14日		～ 令和8年2月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○訪問先施設評価実施期間	令和8年2月19日		～ 令和8年2月25日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月14日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問先の担当者と関係構築が良好。	<ul style="list-style-type: none"> 訪問先のルールに従って支援を行っている。 毎回、訪問支援の目的、今回の訪問時の計画書、保護者からの同意書を訪問前に提出している。 支援後は、担当者(担任の先生等)と面談を行い、事業所での様子、保護者・本人の意向、訪問先の思い等をお互いに伝えあいながら、支援方法について共通理解を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 従業員の資質向上のための研修を実施し、現在保育所等訪問支援を実施している者以外のスタッフも保育所等訪問支援を実施していけるようにする。
2	手厚く対応できる。	<ul style="list-style-type: none"> 利用児童数が多くはないことから、保護者の希望と訪問先の日程が合い次第、保育所等訪問支援を実施できる。 毎回計画書を保護者、訪問先に提出することで、対象児にとっての課題が明確になる。 	<ul style="list-style-type: none"> 同上
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問支援を実施できるスタッフが1人しかいない。	職員数が少ない。	現在、保育所等訪問支援を実施しているスタッフ以外にも保育所等訪問支援を実施できるよう、勉強会、研修等を実施する。現在実施しているスタッフに同行し、経験してもらう。
2	言語化力の未熟さ。	スタッフの瞬時に言語化する力が弱い。	言語化の勉強、研修を行う。
3			